

「男女共同参画」を考える。

意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。



▲(株)飛騨ダイカスト企業内研修「職場や家庭のコミュニケーション研修」(H25「岐阜県子育て支援エクセレント企業」認定)

市では、第2次飛騨市男女共同参画基本計画を策定し、誰もが自分らしく生活できるまちづくりを進めています。毎年、6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。あなたの身近な場面を振り返ってみましょう。

男女共同参画 社会つてなに？

男女共同参画社会とは、一人ひとりの男女が性別に関わりなく、個人として、尊重され、責任を分かち合い、それぞれの個性や能力を発揮できる社会です。

「男性だから」「女性だから」という固定的な役割分担意識は時代とともに変わりつつあるものの、未だ解消されていない場面もあります。身のまわりで性別を理由に仕事や生き方を決められて不快な思いをすることはありませんか？
男女共同参画社会を実現するためには、一人ひとりがこのことについて考え、実際に生活の中で行動することが大切です。

どうして男女共同参画が 必要なの？

男女共同参画社会の実現は、現代社会や市が抱えている様々な問題への対応という観点から非常に期待が高まっています。

人口減少への対応

人口減少の進行は、地域の経済成長をはじめ、社会保障の負担の増大、地域の活力低下など深刻な影響を及ぼします。「ミニユニティー」の維持のためには、性別や年齢に関係なく多様性を認めあい、みんなので支えあう仕組みが必要です。

女性の社会進出

全国的に働く女性の6割が第一子出産を機に離職するという傾向があります。

仮に離職している6割の女性のうち、仕事を続けたい女性が離職しないですむようになれば、市内の労働力の確保に大きなプラスになるのです。男性の強み、女性の強みといったそれぞれの得意分野を活かしつつ、女性の社会進出について社会が受けとめるしくみを作ることが必要です。

高齢化の進行に備えて

市の人口の約3分の1が65歳以上の高齢者です。今後、更に高齢化が進行すれば、家族の介護に携わる人は、男女関係なく増加することが予想されます。つまり、「男性は仕事、女性は家庭」という体制では、男性も女性も介護を行うという時代がきたときに対応しきれなくなる恐れがあります。



◎男女共同参画の視点に立った学校教育を推進し、人権の尊重や男女平等に関する教育を実践します。
 ◎子どもから大人、高齢者まで幅広い世代で男女共同参画について学ぶ機会を提供します。

男女共同参画に関する学習の拡充

◎目指す姿
 優しさと輝きあふれる飛騨市
 〓認めあい 〓支えあい 〓未来を担う〓

市の取り組みの紹介

男女共同参画社会を実現するためには、行政、市民、事業者が協働して取り組むことが必要不可欠です。今後「第2次飛騨市男女共同参画基本計画」に基づき、さまざまな取り組みを行ってまいります。

子育てしやすい地域づくり

〇ニーズに合った休日保育、病児・病後児保育を推進し、子育て世代をサポートしてまいります。
 〇子育てしやすい企業、女性が安心して働ける企業を支援します。また、そのような企業の取り組みを紹介していきます。

男女共同参画に関する取り組みの見える化

〇市内での男女共同参画に関する取り組みを広報等で積極的に紹介していきます。

高齢者を支える地域づくり

〇高齢者を支える福祉人材の育成に取り組みとともに、介護サービスの充実を図ります。
 〇高齢者の健康増進、生きがいづくりを推進します。

女性の活躍推進

〇女性の自由な活動を応援します。
 〇子育て世代の女性が働きやすい地域づくりを推進するため、市内の女性の意見を聴取します。
 〇ワークライフバランス（仕事と生活の調和）の啓発を行います。

◎家庭では…

・家族みんなで食事をしましょう。
 ・家事は協力してやりましょう。
 ・子育てや介護はみんなで協力しましょう。

◎職場では…

・コミュニケーションを深めましょう。
 ・お互いに良いところを認めあいながら仕事をしましょう。
 ・ワークライフバランス（仕事と生活の調和）を意識しましょう。

◎地域では…

・誰もが参加しやすい活動を行いましょう。
 ・地域の活動は男女関係なく、みんなで助け合いましょう。
 ・あんきに暮らせるまちを目指しましょう。



6月23日～29日は

男女共同参画週間です！

平成28年度のキャッチフレーズは「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」です。
 男女共同参画は、皆さんの生活の中のあるゆる場面にあふれています。自分の生活を振り返り、できることからはじめましょう。



■家族の協力度チェック

～家族みんなで協力してできていますか？～

- 1. 食事の用意
- 2. 洗濯
- 3. 家の掃除や部屋の整理整頓
- 4. 血洗い
- 5. 風呂洗い
- 6. ごみ捨て
- 7. 食品・日用品の買い物
- 8. 授乳または食事をあげる
- 9. おむつ替え・トイレの世話
- 10. お風呂に入れる
- 11. 子どもの寝かしつけ
- 12. 保育園の送迎